

平成29年度 東戸塚地区センター維持管理計画概要書

指定管理者 公益社団法人とつか区民活動支援協会

項 目	内 容	
1 施設の維持管理体制	<p>東戸塚地区センターは複合館で、施設全体の管理は戸塚地域療育センターが管理しています。法令点検をはじめ建物・機械点検の業者選定も療育センターで行っています。</p> <p>地区センターの施設設備は、組織として館長（1名）が統括し、副館長（2名）が修繕等を管理するなかで、スタッフ職員（15名）から日常的な点検で不具合が生じている箇所等を集約しています。なお、使用上で危険度の高いところから計画的に修繕を実施したいと考えています。</p>	
2 施設の維持管理に関する考え方	<p>設備の保守管理</p>	<p>指定管理業務・仕様書に応じ、維持管理業務一覧に記載されている内容について滞りなく管理・点検・検査・測定・清掃を実施しています。現行の水準で今後も管理し、各種法の定めにより、また点検や補修の状況に応じて適切に対処いたします。保守点検等の業務は、原則専門業者に委託します。なお、運転巡視・日常巡視点検、日常清掃は職員が行います。</p>
	<p>施設の清掃</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日常清掃は、作業スタッフを中心に全職員で毎日行ないます。 ・定期清掃【床の洗浄清掃・ガラス清掃等】は、専門業者に委託します。
	<p>施設の点検</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機・熱源機器等の設備点検は、現状水準で法定どおり実施します。 ・消防用設備は、機器点検と総合点検をそれぞれ実施します。 ・自動ドアは、年4回点検します。 ・エレベーターは、毎月の点検で事前に状況を把握します。 ・建築建物点検は、法定の3年に1度の点検を26年度に実施しました。
	<p>植栽の維持管理等その他の維持</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・植栽・剪定・草刈は、軽易なものは職員が、高所作業等は業者が実施します ・設備等に故障や異常が発生したら、直ちに点検業者等と連絡を取り修繕の対応を行い、利用制限を最小限となるよう努めます。また、小破修理は部品をインターネット等で購入し、職員で出来るものは自ら行います。
3 施設の安全管理に関する考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・開館中は職員・スタッフが利用者の安全確保に努めます。 ・館の危機管理マニュアルに基づき、緊急事態発生時に冷静に行動ができるよう、職員・スタッフともに研修と訓練を計画的に行います。また、横浜市内で震度5強の地震が起きた場合、職員は徒歩又は自転車ですみやかに参集します。 ・閉館時は、警備会社に委託し機械警備を行い厳重に管理します。また、近隣の警察署・交番と常時情報を交換し、必要に応じてパトロールをお願いしています。 ・損害賠償保険及び傷害保険に加入し、職員及び利用者の不利益にならないようにしています。 	

※施設の維持管理の内容がわかる各保守管理等の仕様書等を添付してください。

事業計画書様式 2-1

平成 29 年度 東戸塚地区センター 指定管理者事業計画書			
団体名	公益社団法人とつか区民活動支援協会		
代表者名	理事長 原 一男	担当者	
団体所在地	横浜市戸塚区戸塚町 127		
電話番号	045-865-3946	FAX 番号	045-865-3949

1 平成29年度の管理運営に関する基本方針について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

① 当協会の「地域交流の場として、安心・安全・快適で気軽に利用可能な施設の管理運営」「地域のニーズに応え、時代に即した事業の展開」「公益社団法人として公益性・健全性・透明性・効率性の追求」とこれらによる「地域の一員としての地域社会への貢献」の4つの基本方針、及び、戸塚区運営方針の基本目標である「こころ豊かに つながる笑顔 元気なとつか」の実現に向けた「地域の絆づくり」「安全を実感できるまちづくり」「誰もが安心して暮らせるまちづくり」「活気に満ちた魅力あふれるまちづくり」の各施策を推進するために、東戸塚地区センターは『誰もが気軽に集える地域の居場所』を目指します。

(ア) 乳幼児から高齢者まで誰もが安心して、快適かつ気軽に交流できる場を提供します。

(イ) ニーズや時代に即した地域交流事業や生涯学習支援、地域活動支援等を展開します。

(ウ) 地域の住民や様々なリソースとの連携・共創により事業を推進します。

(エ) P D C A サイクルにより業務の見直し、改善に努めます。利用区民の生涯学習や地域活動『誰も

② 当協会では、平成7年の設立以来続けてきた公の施設の管理運営を今後も安定的に引き続き担っていくという信念の下、公益目的事業は、収支相償の原則に則って予算執行計画を設けています。さらに、自主事業への助成金や企業協賛及び公益法人の利点を生かした寄付金の導入に努めるとともに、適正収益が生じるよう経費の節減や利用率の向上を目指し、光熱水費や小規模修繕費のように季節変動、突発的な事情により不測の出費が発生しても安定した運営ができるように努めます。編成された予算は、協会で定期的にチェックし、課題が生じた場合には早急に対策をたて、安定経営ができるようにします。万一、当該地区センターにおいて収支不足が発生した場合は、協会として補てんし、運営に支障がないようにします。

③ 当協会は地区センターを運営するにあたって、各種団体やサークルが継続的に活動できるよう、場所、人材等の支援を行うとともに、市・区の各種機関・団体と緊密に連携し、市民の自主的な活動の継続を応援します。顧客満足度を向上させるため、迅速・的確で公平な対応と処理をモットーに地域住民の皆様が気軽に立ち寄れる明るい雰囲気づくりを心がけ、安心して安全に活動できるようにします。全ての市民に平等・公平にサービスが提供されることが大切だと考えます。

(ア) 利用要綱等に申込みから決定までの手続等を明示し、電話・F A Xの受付も行っています。

(イ) 現行の減免基準に沿って、優先利用や利用料減免を行い、また社会貢献的活動にも配慮します。

(ウ) 1か月あたりの利用回数は、部屋の利用状況に応じて柔軟に対応します。

(エ) 帰宅困難者一時滞在施設として指定されていることから、災害発生に備えた訓練等に積極的に参加し、区災害対策本部の活動に全力をあげて取り組みます。

2 平成 29 年度の施設の運營業務について

- (ア) 利用者へのサービスの提供
- (イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方
- (ウ) 利用者会議の開催の考え方

(ア) 公の施設として、不特定多数の住民の利用に供し、住民の福祉を直接的に増進することを目的に設置された施設であることから、「わたしたちは、まごころこめて質の高いサービスを提供します。」という協会の行動基準に基づいた運営をします。

具体的には、「利用許可や貸出、サービスの提供等での平等・公平・公正な取扱い」「常に安全・安心・快適な施設環境の維持」「事業及び運営の公益性・健全性・効率性の確保」「個人情報保護及び人権の尊重」などに配慮した運営を行なうとともに、さらなるサービスの向上に努めます。

これら利用者へのサービスを提供する第一歩として、「さわやかなあいさつ・ていねいな言葉づかい・わかりやすい説明」から始めます。

さらに、個人利用枠・団体利用枠・自主事業そして行政等の優先枠のバランスを取りながら、全体としての利用度を高めます。

また、体育室の個人利用枠と団体利用枠「自主事業含む」(有償)との割合を同じにしているが、団体利用枠の稼働率は 90% を超え、参加要望の高い健康体操などの自主事業の推進などを考慮すると、現行の個人利用枠(無償)について検討する必要があるものと考えます。

このほか「サークルや各種講座講師の情報提供、メール配信による自主事業情報提供に向けた整備」を進めます。

さらに「案内板等の外国語表記やトイレ洋式化、洗面所の自動水栓化」を進めるとともに昨年度導入した「最新高性能カラー印刷機でのやチラシ作成支援」を継続して行います。また「子育て中の保護者の参加促進を図るため保育付き事業の充実」なども実施回数を増やします。

(イ)(ウ) ニーズの把握に当たっては、日頃より地区センターを利用されている利用者からいただくご意見が最も実情に即したものであるということを認識し、来館時のあいさつを初め、日常的に声かけをしてコミュニケーションづくりを行うとともに、ご意見箱を活用し、広く意見、要望、指摘等を把握するとともに定期的な満足度調査を行い、利用者サイドに立った見直しや改善に努めていきます。

また、利用者会議や地域団体や利用者の代表で組織する地区センター委員会において、東戸塚地区センターの現状等を説明し、ご意見・ご要望をいただくとともに地域ニーズや地域特性の把握に努め、地区センターの管理や事業に反映させるなど地域住民の多様なニーズに沿った運営を行います。

自主事業実施時には、極力アンケートをとるようにし、利用者の意見を聞いて、次の企画に生かしていきます。

3 平成 29 年度の施設の経営について

- (ア) 利用者数の目標、利用料金収入の計画
- (イ) その他事業収入等（自動販売機、印刷機等）の計画
- (ウ) 管理経費の節減計画

基本となる利用料金収入は、前年度比 3 %、自主事業収入及び雑収入は前年度比 2 % の増収を見込みます。

- a 自主事業については、受益者負担を基調に適切な利用料金設定をします。
- b 高性能カラー印刷機の印刷代については 100 枚以上印刷の場合に限り 1 枚につき 1 円の値上げを行い印刷代収入を増やします。
- c 雑収入については、可能な増収対策に努めます。

【増収策】

(ア) 利用料金収入

- ・登録団体等との協働事業の実施を働きかけ稼働率の向上を図ります。
- ・自主事業や事後サークルを立ち上げることで料理室の稼働率を上げたり、料理以外での利用を促進します。
- ・自主サークルの設立が期待できる自主事業を展開し、稼働率向上に繋がります。
- ・地域で活動している子育て支援の団体等と連携して事業を実施することで増収に繋がります。
- ・引き続き部屋の分割利用や当日申込みの 1 時間単位利用など柔軟に対応をします。

(イ) 自主事業収入

- ・受益者負担を原則としつつ、子どもの貧困率が社会問題となる中、青少年支援等の事業は原則無料とし、他の事業は参加しやすいリーズナブルな価格設定とします。
- ・また、ニーズに即した魅力ある自主事業の展開や魅力ある講師を自主事業へ依頼することで、参加者を増やし増収を図ります。

(ウ) 雑収入

公益法人としてのメリットを生かし寄付金を募集するほか、自主事業や研修等に積極的に国等の補助金や企業協賛を導入します。

また、広告収入の確保や導入した高性能カラー印刷機を地域へ PR することから、サークルや地域活動の活性化と収入増に繋がります。

人件費は、常勤職員 3 名以外は、パートによる時間給職員により対応します。

事務費は、最少の経費で最大の効果を上げられるよう、ペーパーレス化の促進等を推進します。自主事業では、材料費その他受益者に帰属されると考えられるものは適正に設定し、参加者負担とします。

管理費に関しては、契約方法、契約期間、契約対象業務等、工夫して経費の節減を図るとともに 10 万円以上の経費執行については、2 者以上の業者から見積もりを徴するなど競争性を導入しています。

光熱水費については、使用電力の一部を特定規模電気事業者に切り替え、電気代を節約するとともに、トイレの照明など利用に合わせたこまめな消灯の励行促進や、LED ライトへの計画的な更新により、消費電力・電気料の節約及び維持管理の手間の削減をします。

公租公課の消費税等の納付や会計処理は、法を遵守し適切に処理します。

築 28 年が経過し、修繕箇所も徐々に増えてきていますが、事前の保全策として、早めの対応で修繕費がかさむ前に対処していきます。

人事・労務・税務等に関する事務経費については、協会の一元的事務処理マニュアルに基づき効率的・効果的な執行に努めます。

協会の規模の利点を活用し、事務経費は消耗品等の共同購入等を行い、少ない費用での執行に努めます。

4 平成29年度の事業の実施について

(ア) 自主事業の基本的な考え方

(イ) 自主事業別計画（様式3, 4に記載してください。）

(ウ) その他の事業の実施

自主事業については「住民の相互交流を深め、新たなコミュニティやグループの形成」「相互交流の環境づくりや地域の一員として健全な生活の支援」「CSRを活用し、コスト削減を図りつつ幅広いニーズに応える」ことを基本的な考え方として、横浜市及び戸塚区の運営方針に沿った自主事業を実施します。

ア 地域の特性や時宜に適った事業の展開

歴史豊かで都市と自然が混在し、高齢者も若者も住まう地域特性を生かして生涯学習を支援します。また、今なおマンションが建設され比較的若年の割合が高い地域であることから、集合住宅居住者や若者向けの事業及び世代間の交流事業を充実します。新たに企業活動と連携し「シニアのためのスマートフォン教室」を開催するとともに、学校の休みを利用した好評の事業「親子で楽しめる企画」や「地区センターまつり」等を開催するほか、東京オリンピック・パラリンピックに関連した国際理解のための事業を企画します。

イ 自主的サークルの設立が期待できる事業

自主事業の講座終了後に、参加者によるサークルが立ち上がり、交流が促進される可能性のある事業として「仏像彫刻体験講座」や「年賀状に役立つ実用書道入門」昭和の歌謡曲を歌う「昭和歌謡カフェ」など地域コミュニティの形成や地区センターの施設利用の促進が期待できる事業を展開します。

ウ 子育て支援の充実

東戸塚地区センターの周辺では、街の発展と共に若い世代も多く居住しています。幼児を抱える若い親を支援する保育付き事業を充実させるとともに、「離乳食講座」「親子でスキンシップ」、「にこにこ赤ちゃんビクス」など乳幼児を対象とした事業を地域の他施設と連携するなど内容を充実させ回数を増やすなど、親子のスキンシップの大切さをより実感していただけるようにします。

また、ここ数年行ってきました「保育相談」「保育士さんと遊ぼう」「子育て支援事業／ころりん広場」などを今年度も実施しながら充実した内容を計画し、育児不安の解消や子育てを支援します。

そのほか、季節行事の企画の他に、誰でも気軽に参加しやすい「世界のおもちゃ広場」や「夏休み及びクリスマスイベント」を実施するなど、生き生きとした子どもの育成に貢献します。

エ 今日的課題の解決に向けた取組

放課後の児童・生徒の居場所や貧困等困難を抱える青少年への対応が大きな課題となっていることから、小中学校や区、支援団体、ボランティア団体等と連携し、支援事業や担い手の養成に取り組めます。

「学習支援の担い手発掘講座」「はまっ子との共催／はじめての囲碁入門」「地元子ども会との連携／夏休みお楽しみ映画会」等を開催するほか、放課後の居場所作りの一環で「放課後バトミントン教室」を始めます。また地区センターを利用して勉学に励んでいる学生のために環境整備に努め、多くの学生が快適に勉強できる場を提供します。

オ 自然豊かで安全に過ごすための取組実施

区民全体の願いでもある美しい環境を未来に引き継ぐための講座や甚大な被害をもたらす自然災害への備えるうえから「親子で学ぶ子どもの事故予防講座」や「介護予防体操と栄養のお話し」などの事業等を開催します。

5 平成29年度の施設の運営体制等について

(ア) 職員の配置計画

(イ) 緊急時の連絡体制

(ア) 職員の配置計画及びスタッフの役割・時間帯及び配置数等

職務	人数	有する資格等
館長	1人	防火管理者、安全衛生推進者
副館長	1人	普通救命講習救命技能
副館長	1人	普通救命講習救命技能
スタッフ	13人	普通救命講習救命技能
作業スタッフ	2人	

勤務時間及び人員体制 (開館時間帯 9時～21時、日・祝日は9時～18時)

a 館長・副館長…早番 8:30～16:30 (日曜・祝日は18:15まで)

遅番 13:15～21:15

b スタッフ 午前 8:45～13:00

午後 13:00～17:00 (日曜・祝日は18:00まで)

夜間 17:00～21:00

c 作業スタッフ 8:30～11:30 (作業スタッフは毎日1名勤務。)

※館長・副館長は1箇月単位の変形労働時間制を採用(休憩時間を除き変形期間を平均して、1週間35時間以内)。

※責任者(館長又は副館長)とスタッフ2名の最低3名が常時勤務。但し火・木・日祝の午後は体育室の個人利用枠が増となることから最低でも4名体制。

(イ) 緊急時対応計画

生命に関わることに落ち着いて対応するためには、日頃の訓練により対応すべき手順を充分理解していることが重要です。誰でもが、適切に最低限の対応が出来るようわかりやすい危機管理マニュアルに基づき緊急事態発生時に、慌てず冷静に対応できるようマニュアルの研修と訓練を計画的に行います。また、マニュアルは誰でもが見やすい場所に常備します。

①防火・防犯対策

- ・ 消防計画を作成し、防火・避難誘導訓練を年2回(春、秋)以上実施します。
- ・ 館内巡視を日々行い、防犯と防火を心がけます。また、関連の注意事項等を掲示し、来館者に注意を呼びかけます。
- ・ 消防設備の点検は専門業者に委託しますが、職員による日常点検を適宜実施し、設備の状況を把握します。
- ・ 閉館時の戸締り等は、機械警備を行ない厳重に管理します。

②防災対策

地震や風水害に備えるため、横浜市や戸塚区防災計画に沿って施設の防災計画を策定し、職員に周知徹底します。災害時の避難場所として緊急的な対応をとる等、避難住民の受け入れや救援者のボランティア受付をして最善の努力をし、区役所との連携を密にして指示があり次第速やかに対処します。特に大地震発生時には大規模地震時の対応マニュアルに基づき、地域住民の安全に寄与します。天気予報や注意報等、災害関連情報の把握に努め、利用者にタイムリーに的確かつ迅速に情報提供できるように努めます。

(/) ※A4版1ページ以内でおまとめください。

6 その他 平成29年度の施設の管理運営等について

- (ア) 駐輪施設の設置に向けた療育センター、地域ケアプラザとの協議及び定期的な監視と市への要望の継続
- (イ) 施設全般にわたる現状についての点検強化と事前の保全策の実施
- (ウ) 利用者へのサービス向上に向けた各種設備、用具等の改善・改良の推進
- (エ) 職員・スタッフのスキルアップを図るため個人情報保護及び人権に関する研修の継続的な実施と施設運営上の課題と改善点等についての定期的な協議及び認識の共有

(/) ※A4版1ページ以内でおまとめください。

29年度東戸塚地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

	事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
			総経費	収入		支出		
				指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
(ア) 地域の特性や時宜に適った事業の展開			延べ参加人数		6900 人(地区センターまつり、ハロウィン含まず)			
1	健康体操教室 4月～3月	中高齢者170名募集 ①9:15-85人②10:30-85人 5000円(全36回)	732,000	(118,000)	850,000	396,000	336,000	0
2	新規 シニアのパソコン なんでも相談 通年23回 ④パソコンとの共催	一般～高齢者 50人 0	0	0	0	0	0	0
3	新規 (企業によるCSRの活用) シニアのためのスマホ安心講座	一般 20人 無料	0	0	0	0	0	0
4	新規 東京オリンピックで盛り上がろう 南米料理で国際理解	一般 16人 1000円	21,000	5,000	16,000	5,000	16,000	0
5	(青指・スボ進との共催) 『しめ縄飾り』作り 12月	小学生～高齢者 20人 1200円	24,000	0	24,000	0	24,000	0
6	(青指・スボ進との共催) 夏休みデイキャンプ 8月	小学生と保護者 30人 600円	35,000	17,000	18,000	0	35,000	0
7	新規 美味しい コーヒーの淹れ方のコツを学ぼう 2月～3月	一般 25人 1800円(全2回)	55,000	10,000	45,000	10,000	45,000	0
8	我が家の手作りみそ講座 1月	小学生～高齢者 8家族 3600円	36,800	8,000	28,800	11,000	25,800	0
9	冷たいデザートを作る 夏休みみんなでクッキング 8月	小中学生 16人 800円	16,800	4,000	12,800	8,000	8,800	0
10	新規 (地域連携) ハロウィンを楽しもう 10月	幼児・小学生 特に定めず 0円	10,000	10,000	0	0	10,000	0
11	楽しいクリスマス会 クリスマス押し花工作 12月	幼児・小学生 30人 600円	23,000	5,000	18,000	5,000	18,000	0
12	楽しいクリスマス会 お菓子作り 12月	小学生 15人 600円	19,000	10,000	9,000	10,000	9,000	0
13	バレンタインのお菓子作り 2月	小中学生 16人 600円	20,600	11,000	9,600	11,000	9,600	0
14	春休み親子でクッキング 3月	小中学生の親子 8組 1000円(1回)	18,000	10,000	8,000	8,000	10,000	0
15	(町内会、他施設との連携) 東戸塚地区センター祭り 10月	幼児～一般 無料	0	0	0	0	0	0
(イ) 自主的サークルの設立が期待できる事業の実施			延べ参加人数		920 人			
16	新規 仏像彫刻体験 4月～6月	一般～高齢者 15人 1500円(全8回分)	55,000	32,500	22,500	40,000	15,000	0
17	新規 天然素材でハーブ生活(保育付き) 8月(1回)	一般 15人 1500円	30,500	8,000	22,500	8,000	22,500	0
18	ケア体操体験会 4月	一般～高齢者 20人 100円	2,000	0	2,000	0	2,000	0

29年度東戸塚地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

	事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
			総経費	収入		支出		
				指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
19	健康気功体験会 6月～7月 2回	中高齢者 15人 100円	1,500	0	1,500	0	1,500	
20	新規 年賀状に役立つ実用書道入門 11月～12月 (全3回)	一般～高齢者 20人 1800円	51,000	15,000	36,000	15,000	36,000	
21	新規 (地域活動ホーム「ひかり」と連携) 昭和歌謡カフェ (クッキー&コーヒー付き) 8月～10月 (全6回)	一般～高齢者 12人 1500円	48,000	30,000	18,000	30,000	18,000	
22	楽しく作ろう 薬膳料理やヘルシー料理 6～3月 (第1週木曜日)計9回, 1月除く	一般～高齢者 12人 10,000円	153,000	33,000	120,000	45,000	108,000	0
23	日本古代史講座 10～2月	一般 40人 1800円(10回分)	50,000	(22,000)	72,000	40,000	10,000	0
24	季節のパン教室 9月～12月	一般～高齢者 12人 6800円 (全4回分)	101,600	20,000	81,600	20,000	81,600	0
(ウ) 子育て支援の充実			延べ参加人数 2460人 (保育相談は含まず)					
25	(戸塚区との共催) 保育相談 (遊び場しゃべり場ほっと広場) 毎週水曜日 (通年)	未就学児の親子 定員なし 無料	0	0	0	0	0	0
26	(子育て支援NPOと連携) ころりん広場 毎月2回 (全20回)	幼児親子 20組 無料	100,000	100,000	0	100,000	0	0
27	新規 (子育て支援NPOと連携) ころりん広場 (年齢別) 毎月1回 (全11回)	幼児親子 全60組 100円	61,000	55,000	6,000	55,000	6,000	0
28	新規 (ハートの森保育園と連携) 知って安心離乳食講座 (保育付き) 11月、1月	乳児親子 10組 (各回) 300円(各回)	15,700	9,700	6,000	9,700	6,000	
29	にこにこ 赤ちゃんピクス 毎月1回 (全11回)	0歳児親子 各30組 200円(計11回)	88,000	22,000	66,000	77,000	11,000	0
30	親子で スキンシップ 4講座 5月・7月・9月・11月	1歳児親子 各20組 300円	24,000	0	24,000	20,000	4,000	0
31	親子で楽しく踊る! リズムダンス! 2講座 9月～10月・1月～2月	2から3歳児親子 各30組 2500円(全5回分)×2	110,000	(40,000)	150,000	80,000	30,000	0
32	新規 (とつとの芽と連携) 東戸塚おもちゃの病院 年1回	幼児～小学生 10人 無料	15,000	15,000	0	5,000	10,000	0
33	新規 (ケアプラザと連携) 世界のおもちゃ広場 6月18日	幼児親子 20組 0円	5,000	5,000	0	5,000	0	
(エ) 今日的な課題の解決に向けた取組			延べ参加人数 729人					
34	学習支援ボランティア団体との共催 学習支援の担い手発掘 5月、11月	大学生・一般・高齢者 40人(各回) 100円	8,000	0	8,000	0	8,000	0
35	(青少年指導員と共催) ちびっ子 工作教室 6月	小学生 50人 100円	5,000	0	5,000	0	5,000	0
36	(はまっことの共催) 夏休み折り紙を楽しもう 8月	小学生 25人 100円	10,500	8,000	2,500	8,000	2,500	0
37	(はまっことの共催) 初めての囲碁入門 8月	小学生 21人 100円	5,000	2,900	2,100	5,000	0	0
38	新規 (地元子供会との共催) 夏休み映画会 7月	小学生 50人 300円	45,000	30,000	15,000	45,000	0	

29年度東戸塚地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

	事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
			総経費	収入		支出		
				指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
39	(企業連携) 科学おもしろ実験教室 7月、3月	小学生 30人 (各回) 500円 (各回)	40,000	10,000	30,000	10,000	30,000	0
40	(放課後の居場所) 小学生の放課後バドミントン教室 通年(月2回×4か月)	小学生 毎月20人 無料	20,000	20,000	0	20,000	0	0
41	新規 親子でおいしいパン作り 6月25日(動物パン作り)	小学生の親子 12組 800円	18,000	8,400	9,600	8,000	10,000	0
(オ) 自然豊かに安全に過ごすための取組実施			延べ参加人数 270 人					
42	(町内会との連携) ごみ分別等の相談コーナー 10月	一般～高齢者 定員なし 無料	0	0	0	0	0	0
43	新規 クリスマス ハンギングバスケット作り(保育付き) 12月	一般～高齢者 15人 1900円	46,000	17,500	28,500	14,000	32,000	0
44	新規 苔玉作り教室 5月～7月計3回	一般～高齢者 15人 1600円×3回	114,000	42,000	72,000	33,000	81,000	0
45	新規 季節のジャム作り(保育付き) 5～7月(3回)	一般 15人 4000円(3回分)	88,000	28,000	60,000	28,000	60,000	0
46	新規 秋の植物画を描こう 10月	一般 12人 1500円(3回分)	25,000	7,000	18,000	15,000	10,000	0
47	親子で学ぶ子どもの事故予防講座 3月	幼児親子 20組 無料	5,000	5,000	0	5,000	0	0
48	新規 舞岡の里山を歩こう(9000歩ウォーク) 3月	一般～高齢者 30人 400円	9,000	(3,000)	12,000	8,000	1,000	0
49	(東戸塚地域ケアプラザとの共催) 介護予防体操と栄養のお話し 7月～1月	一般～高齢者 30人 無料	0	0	0	0	0	0
50	契約・相続 行政書士無料相談会 4月～3月	一般 30人 無料(12回)	0	0	0	0	0	0
その他 延べ参加人数 300人								
51	(共催)戸塚地区センター 大菊作り教室 15講座 4月～3月	一般 20人 全15回	0	0	0	0	0	0
合計			2,361,000	431,000	1,930,000	1,212,700	1,148,300	0

29年度東戸塚地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

(ア) 地域の特性や時宜に適った事業の展開

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康体操教室 	(目的) 中高年の方を中心にした、健康増進の体操です。個人の体力に合わせ、初級、中級が選べます。 年間を通して、基本的には毎週、定時間の講座です。参加する中で、仲間作りにも役立っています。 (内容) ①65歳未満 ②65歳以上 3人のインストラクターによる別個のプログラムで、ストレッチ(柔軟体操)・呼吸法・全身運動を組み合わせます。	通年 全36回
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
シニアのパソコンなんでも相談 	(目的) 家庭での普及率が上がったパソコンですが、高齢者にはなかなか手が出ないのが現状です。パソコンのことをなんでも相談できる日にちを設定し気軽に利用いただきます。(＠パソ楽ボランティアグループとの共催。) (内容) 団体の活動日を相談日とすることで、団体の活動場所の確保にもつながり、継続的な活動支援にもなります。相談者は曜日と時間が定まることで、都合の良いときに、自分の分からないことをなんでも相談することができるようになります。	4月～ 3月 全23回
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
シニアのためのスマホ安心講座	(目的) スマートフォンに不慣れなシニア世代に安全で安心してスマートフォンを使っただけのようにします。 (内容) 企業の無料講座を利用し、初心者向けのスマートフォン講座を開催します。	11月 全1回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
東京オリンピックで盛り上がり！南米料理で国際理解	(目的) 不登校生、外国籍児童への学習支援や日本語支援活動を行っている「おっち一塾」の活動の紹介と南米料理の試食会を実施します。普段経験しない南米料理を通して国際理解も深めます。 (内容) 青年海外協力隊等の海外生活経験者から、現地料理をレクチャーしていただき、試食を通してメンバーの皆さんと交流を図ったり東京オリンピックへの関心も広がります。	1月 全1回

29年度東戸塚地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(青指との共催) 手作りの お正月 「しめ縄飾り」 作り 	(目的) 日本の伝統文化に触れ、自分で作ったしめ縄で新しい年を迎える喜びを感じます。 子どもや孫と一緒に参加できるので、共同作業体験の場として提案します。講師は青少年指導員など地域住民に依頼します。 (内容) わらを束ねて、形を作る過程の指導を受け、お正月を祝うに相応しい、しめ縄飾りを仕上げます。	12月 1回
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(青指・スポ進委員 との共催) 夏休み デイキャンプ 	(目的) 親子で飯ごうによる炊飯でカレーを作って食べ、大きな広場で参加者全員でゲームを楽しみます。野外キャンプを体験しながら地域の子供同士、親同士の交流の場所にもなります。 (内容) 大池公園でデイキャンプ 飯ごう炊飯 スイカ割り ゲーム(チーム対抗鬼ごっこ、ドッジボールなど。)	8月 1回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
コーヒー講座 ～おいしい珈琲を 淹れるコツ～	(目的) コーヒーの好きな地域の住民同士が集まって、美味しいコーヒーの淹れ方のコツを学びます。 (内容) 豆の選び方、種類を学び、美味しく淹れるコツを講師によるデモンストレーションを中心に実施します。	2月 2回
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
我が家の 手作り みそ講座 	(目的) 日本の伝統的なスローフードを代表する味噌を家族で作る講座です。塩加減を好みに合わせて変えることで「我が家の味噌」を作ることが出来ます。 (内容) 初日：大豆を洗って水につけてさらしておきます。 2日目：朝より仕込みます。それを持ち帰り、各自の家庭で熟成させます。	1月 1回

29年度東戸塚地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休みみんなで クッキング 	(目的) 夏休みの子供の居場所作りのため、こども同士で冷たいデザートを作って楽しめます。 (内容) デザート作りに取り組み、原料から食品が出来るまでを学び【食】に対する興味を広げます。	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハロウィンを 楽しもう	(目的) 地域で行われている東戸塚地区ハロウィンパーティーのお菓子配布場所として協力します。地域イベントへ参加することで若い世代への地区センターのPRにもつながります。 (内容) 地区センターまつりの二日目にハロウィンパーティーでのお菓子配布場所として訪れた親子にお菓子を配布致します。	10月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しい クリスマス会 ～押し花工作～ 	(目的) 幼児から小学生がクリスマスに地区センターの様々な催しに参加して、一日を楽しみます。 (内容) 押し花を使った楽しい工作	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しい クリスマス会 ～お菓子作り～ 	(目的) 幼児から小学生がクリスマスに地区センターの様々な催しに参加して、一日を楽しみます。 (内容) クリスマスのお菓子作り。リース型に焼き上げたクッキーに可愛らしくデコレーションします。	12月 1回

29年度東戸塚地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
バレンタインのお菓子作り 	(目的) 小学生対象。 女の子の年中行事の一つになったバレンタインデーのチョコレートを使ったお菓子と、かわいい入れ物やメッセージカードを作ります。友達と一緒に作ることの楽しさや、お菓子作りの楽しさを学びます。 (内容) ・クッキー、カップケーキ、チョコレートなどを作る ・ラッピング、入れ物作り	2月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
春休み親子でクッキング 	(目的) 春休みに親子で軽食を中心に作る楽しみ、食べる楽しみを学びます。 (内容) パンケーキやキッシュ作りを学び、作ったものをみんなで試食します。使っている材料など、料理の基本についても理解を深めます。	3月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
東戸塚地区センターまつり 	(目的) 地区センター、地域療育センター、地域ケアプラザ、川上保育園、地域活動ホーム「ひかり」、東戸塚餅つき愛好会や6地区連合町内会による合同事業で、地域住民の交流・連帯の促進を図ります。 (内容) ・作品展示 ・実技発表 ・模擬店 ・もちつき ・販売等	10月末 2日間 1回

(イ) 自主的サークルの設立が期待できる事業の実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
仏像彫刻教室	(目的) 木彫りで仏像を彫りあげます。彫刻刀に不慣れな初心者にも丁寧に指導し、趣味の講座の一つとして、珍しい仏像彫刻を体験していただく。 (内容) 彫刻刀の取り扱いなど基本的な事柄を学んだ後に、一つの仏像を、木から彫り進めていき、全8回で完成させます。完成した仏像は地区センターまつりで展示もします。	4月～8月 全8回

29年度東戸塚地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
天然素材でハーブ生活(保育付き)	(目的) 天然素材のハーブを生活の中に取り入れる方法を学び、健康で豊かな毎日を送るヒントを学びます。 (内容) 季節ごとに必要な生活用品をハーブを用いて手作りします。	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケア体操体験会 	(目的) 健康体操サークル構成員の高齢化により参加者が少なくなったため、地域の活性化や近隣住人の輪を広げることを目的に体験講習会を開催し、サークルへの参加者を募ります。 (内容) 健康体操の初歩を学びながら、自分のペースで身体をケアするストレッチ体操の楽しさを体験します。	4月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康気功体験会 	(目的) 地域で活動する太極拳のグループの指導により、健康増進・参加者同士の交流を図ります。 (内容) 基本的な気功の呼吸方法や動作を体得できるよう、基礎からゆっくり学びます。現在の会員の方々と交流をしながら体験することで、継続して活動したいという方のニーズにも応えます。	6月～7月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
年賀状に役立つ 実用書道入門	(目的) 実用書道を学び、年賀状を美しい文字で作成できるようにします。パソコンで打ち出した文字ではなく、手書きで年賀状を書きたいという希望者も増えていることから開催。 (内容) 細筆やボールペンなどを使い、文字の基礎を学びます。基礎を学ぶことで日常生活にも役立つ美しい文字を書けるようになります。	11月～12月 全3回

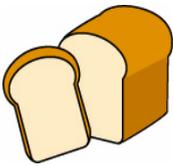
29年度東戸塚地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
昭和歌謡カフェ	<p>(目的) 昭和の懐かしい歌謡曲を中心に参加者で声を合わせて歌います。仲間作りや歌を歌うことで期待される心の活性化をめざします。</p> <p>(内容) 毎週様々な懐かしい歌を講師の指導の下で歌って楽しめます。カフェの最後の方では、同じ敷地内にある「地域活動ホームひかり」の方に淹れていただくコーヒーと手作りクッキーで参加者同士の交流会を毎回行います。</p>	<p>8月～10月</p> <p>全6回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
 <p>楽しく作ろう薬膳料理 やヘルシー料理</p>	<p>(目的) 季節の旬の野菜を使った薬膳料理を学び、健康で長生きできる身体作りを目指します。年間9回実施することで食事を通して、参加者同士の交流も生まれます。</p> <p>(内容) 季節の野菜を使い大人数で楽しむことが出来る講師オリジナルのメニューを調理実習します。</p>	<p>6月～3月</p> <p>全9回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
 <p>日本古代史 講座</p>	<p>(目的) 日本の古代史専門サークルに講師を依頼して、日本の古代史を分かりやすく読み解きます。 (古代史の会との共催)</p> <p>(内容) オリジナルテキストを用い、代表的な歴史的人物について、雑学を交えながら楽しく学習します。参加者同士の交流を深め、終了後はサークル活動に移行することを目指します。</p>	<p>10月～3月</p> <p>(全10回)</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
 <p>季節の パン教室</p>	<p>(目的) 手作りの大切さ、楽しさ、おいしさを学び、食べることの豊かさに役立てます。 材料の配合や粉を練ることから始まり、パン作りの基本と作業工程を把握して世界の特徴的なおいしいパンを作るポイントを学びます。</p> <p>(内容) ・メロンパン、シュトーレン ・チーズパン他1～2種類 ・クリスマスツリーパン 他を各回で予定。作ったパンと合う薫り高い紅茶も併せてパンとスイーツで楽しめます。</p>	<p>9月～12月</p> <p>全4回</p>

29年度東戸塚地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

(ウ) 子育て支援の充実

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(戸塚区との共催) 保育相談 (未就学児親子) 	(目的) 戸塚区との共催事業として、未就学児の保護者からの子育てに関する相談を受け、不安を取り除くことを目的に実施します。 (内容) 地域の子育て支援者により、保護者同士が交流しながらパネルシアターや絵本の読み聞かせなどを行うことで、相談しやすい雰囲気をつくります。	毎週水曜日 通年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ころりん広場 	(目的) 地域の子育て支援のNPOと連携し、未就学児と保護者が他の親子と交流する場を提供します。 (内容) パネルシアターやお話し会など、季節に応じた演目により親子で楽しめます。予約不要のフリースペースで実施することから誰でも気軽に参加、育児相談できる場所です。	通年 20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ころりん広場 (年齢別) 	(目的) 地域の子育て支援のNPOと連携し、未就学児と保護者が他の親子と交流する場を提供します。 (内容) パネルシアターやお話し会など、季節に応じた演目により親子で楽しめます。予約不要のフリースペースで実施することから誰でも気軽に参加、育児相談できる場所です。	通年 11回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(ハートの森保育園との連携) 知って安心 離乳食講座 (保育付き) 	(目的) 近隣施設との連携により保育園で普段提供している園児向けの離乳食の作り方を学びます。 (内容) 担当栄養士が工夫を凝らした手作りの離乳食の作り方を学びます。育児をする中でちょっとした不安も、調理をしながら同じ月齢の乳児を持つ者同士で共有します。	11～1月 2回

29年度東戸塚地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
にこにこ あかちゃんビクス (0歳児) 	(目的) 優しいマッサージによるスキンシップと発育・発達にあわせたエクササイズで、赤ちゃん自身の自然な運動発達を促します。また、ふれあうことで親子の絆を強め、愛情と信頼関係が育ちます。 (内容) ・赤ちゃんのコンディションチェックとレッスン前のアドバイス ・ウォーミングアップ ・ベビーマッサージ ・ベビーエクササイズ	毎月1回 全12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で スキンシップ (1歳児) 4講座 	(目的) 親子のスキンシップを大切にするため、お母さんの膝の上で同じ場所・時間を過ごします。 この講座に参加することで、外に出かけるきっかけを作り、同じ月齢の子どもを持つ保護者同士の交流の場が生まれます。 (内容) 体操・ゲーム・歌等の組み合わせ、時にはグループ作りをしながら行います。	5月～11月 全4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で楽しく踊る！ リズムダンス！ (2歳半までと2歳7ヶ月以上の2グループ) 2講座 	(目的) 体を動かすことに喜びを感じ、平衡感覚、瞬発力、柔軟性等が養われるとともに全身運動を行うことで、心身ともにバランス良く発達する効果が得られます。また、他の親子との交流が図れます。 (内容) ・リズム動作 ・遊具を使って楽しむ ・自然運動の模倣 ・線のリズム ・形のリズム	9月～2月 2期に分けて 全10回(5回×2)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(とつとの芽と連携) 東戸塚 おもちゃの病院	(目的) 物の大切さを学ぶため、壊れたおもちゃを修理して使えるように定期的にボランティアによる修理を請け負います。 (内容) 持ち込んだおもちゃを、その場で直し、お預かりするおもちゃは後日修理してお渡します。	全1回

29年度東戸塚地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(ケアプラザと連携) 世界のおもちゃ広場	(目的) 東京おもちゃ美術館から世界の優れたおもちゃを借り、おもちゃを通して「遊んで」「体験して」自然と楽しいコミュニケーションがとれる空間をつくります。参加は未就学児とその保護者が対象です。 (内容) 地域で活躍中の「おもちゃコンサルタント」が東京おもちゃ美術館から借りたおもちゃを使って、プレールームで地域の未就学児とその保護者が楽しく遊びます。東戸塚地域ケアプラザとの連携事業。	6月18日 全1回

(エ) 今日の課題の解決に向けた取組

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(フリースペース運営団体との共催) 学習支援の担い手発掘 	(目的) 貧困家庭の児童や外国籍の不登校児などを対象に活動を続ける「おっちー塾」の塾長をボランティア講師として、活動内容の紹介と将来活動を期待できる新たな担い手の発掘をめざします。 (内容) 大学生、社会人、リタイア世代等を対象に活動紹介(活動のきっかけ、やりがいなど)などの啓発講演を行います。	5月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(青少年指導員との共催) ちびっ子工作教室 	(目的) 青少年指導員の指導のもと、みんなで割り箸鉄砲を作り、飛ばして遊ぶ中で友達の輪を広げます。 (内容) ・割り箸鉄砲を作って体育室でみんなで飛ばす。 順位を競って上位者には手作りメダルを、参加者全員に参加賞を渡します。	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(はまっこふれあいスクールとの共催) 夏休み折り紙を楽しもう 	(目的) 伝統的な紙1枚で遊べる折り紙作りを学び、折り紙の楽しさを体験します。 (内容) 折り紙の作り方、コツを教えてもらい、折り紙の持つ魅力を体験します。夏の植物、動物、風物などを折り紙で表現します。	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(はまっこふれあいスクールとの共催) はじめての囲碁入門 	(目的) 放課後児童の居場所として、はまっ子と共催してボランティアの講師から囲碁の知識を学びます。 (内容) はまっ子所属の小学生やその保護者を対象として、初心者向けの囲碁講座を実施します。講師によるわかりやすいテキストを使って、基本から覚えることができます。	8月 全1回

29年度東戸塚地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(子供会と共催) 夏休み映画会	(目的) 長い夏休みの1日、地域にある地区センターで「映画会」を行い、夏休み中のこどもの居場所作りの1つとします。 (内容) 地元の子ども会と連携し、子供向きの楽しい映画を選び上映します。映画の上映などは業者に依頼します。	7月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふしぎ発見 理科クラブ 実験教室 	(目的) 地域の子どもたちの科学離れを防ぎ、科学のおもしろさや意外性に気づいてもらい、科学の好きな子どもを育てます。 (内容) 地元にある日立の技術者OBの指導を受け、科学の実験をとおして科学の奥深さを学びます。	7月・12月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小学生の放課後 バドミントン教室	(目的) 地域の子どもたちの体力向上のため、バドミントンのワンポイントレッスンをを行います。放課後の子どもたちの居場所作り、交流を目的として実施します。 (内容) ボランティア講師によるワンポイントレッスン。様々な年代の講師、受講者がバドミントン競技に親しみます。	月2回 全8回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子でおいしい パン作り 	(目的) 小学生とその保護者を対象に、親子で簡単なパン作りをします。 (内容) 動物の形のかわいいパンを作り、参加者親子で交流を深めながら試食を行います。	6月 1回

29年度東戸塚地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

(オ) 自然豊かで安全に過ごすための取組実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ごみ分別等の 相談コーナー 	(目的) ごみ分別方法をはじめ3R夢の取組についての相談を受け、アドバイスをを行うことでごみ分別等に関する知識が深まり、地域での取組のさらなる活性化を図ります。 (内容) 地域の環境事業推進員により毎年10月の地区センターまつり会場にコーナーを設け、相談やPR活動を行います。	10月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
クリスマスハンギン グ バスケット作り 	(目的) マンションや集合住宅、一人暮らしの高齢者が増加する東戸塚地域の状況をふまえ、ベランダでもできるハンギングバスケット作りを学びます。クリスマスシーズンに実施し、クリスマスを楽しく迎える準備をします。 (内容) 植え方、土作りの基礎、肥料に関する知識などについて、初心者でも分かりやすく学びます。講座後の地域での広がりを期待し、自己紹介も交えた実技講習を実施します。	12月 全1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
苔玉作り 教室 	(目的) 室内での栽培に適した苔玉作りを幅広い世代と一緒に学びます。うっとおしい梅雨の時期ですが、身近な場所で、苔玉を通して自然を感じることができます。 (内容) 初心者でもわかる苔玉の基礎から、育て方のコツまでを実技を中心に学びます。	6月～8月 全3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
季節のジャム作り	(目的) 果物が元気な夏。季節の果物を利用して手作りジャムを作ります。簡単な軽食も楽しみながら、参加者同士の交流も図ります。 (内容) 圧力鍋を使って、果物を柔らかく加熱処理します。砂糖などの調味料を加え味をととのえた後に、殺菌消毒済みの瓶に詰めて、自宅へ持ち帰ります。ジャム作りの加熱中の時間を利用して、参加者で軽食も楽しめます。	5～7月 全3回

29年度東戸塚地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
秋の植物画を描こう	<p>(目的) 秋に咲く小さな植物と向き合いながら、参加者同士で楽しく水彩画を描く3回シリーズ。水彩画教室の要望もあったことから開催。</p> <p>(内容) 自宅の庭に咲く花を持参し、スケッチした後に水彩画にします。3回シリーズで3種の花を描きます。できた作品は地区センター祭りで発表します。</p>	10月 全3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で学ぶ子供の事故予防教室	<p>(目的) 子どもの事故予防と事故による傷害の程度軽減を目指して、①保護者向けのワークショップ ②幼児から小学生を対象とした事故予防教育を行います。</p> <p>(内容) 子どもが一人で火事や災害に巻き込まれたときの対処法や、生活の中にある危険を紙芝居で学びます。保護者向けには、おもちゃを口に入れて窒息したり、風呂で溺れたりなどの家庭内で実際に起きた事例により、対処方法等を学びます。</p>	3月 全1回



事業名	目的・内容	実施時期・回数
舞岡の里山を歩こう(9000歩ウォーク)	<p>(目的) 健康増進と仲間作りを目的に、戸塚区内のウォーキングコースを歩きます。普段あまり歩きなれない方のために、また地域から出て歩き、新しいウォーキングコース紹介も兼ねて、9000歩コースの舞岡里山を歩きます。</p> <p>(内容) 戸塚駅を集合場所に、ガイドと一緒に舞岡ウォーキングを行う。ゆっくりしたスピードでのウォーキングを行うことで、舞岡の里山を楽しく歩きます。</p>	3月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>(東戸塚地域ケアプラザとの共催)</p> <p>介護予防体操と栄養のお話し</p>	<p>(目的) 介護の必要のない生き生きとした楽しい高齢期を送るため、認知症予防のためのエクササイズや、栄養面の知識を身につけます。</p> <p>(内容) コグニサイズ、シナプソロジーの考え方を取り入れたエクササイズと、口腔ケアの重要性、栄養面で気をつけるべき事を学びます。</p>	7～1月 全8回 (4回×2)



29年度東戸塚地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
契約・相続 行政書士 無料 相談会 	(目的) 行政書士会が行う相談会を後援し、地域住民の心配事 解消に寄与します。 (内容) ・月1回定期的に行います。 ・参加者個々の相談会 (プライバシー保護の観点から、同地域に住む行政書士が 担当しないなど安心して相談できる体制とします。)	4月～翌3月 第3土曜日 12回

その他

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(共催) 大菊作り教室 協力：戸塚菊花会 	(目的) 月1回、地区センターを中心に講義と実技指導の「大菊作り 教室」を行います。秋には多くの市民に鑑賞してもらうため 「戸塚ふれあい文化祭」や展示会に大輪の大菊を出展します。 また、大菊作りをとおして地元での仲間作りに寄与します。 (内容) 4月～6月菊作りの基本・実技（苗作り）、7月～10月菊の定 植・育て方の注意点等、10月～11月菊花展（戸塚地区セン ター・東戸塚地区センター）、12月～3月菊の越冬の仕方等を 毎回、講義と実技を交えわかりやすく学びます。	4月～3月 全15回

平成 29 年度第三者委託内容一覧

施設名 横浜市東戸塚地区センター

NO	委託期間	委託内容	金額	業者名
	H29.4.1 ~ H30.3.31	害虫駆除	¥44,000	(株)三共消毒
	H29.4.1 ~ H30.3.31	損害賠償責任保険	¥25,000	(株)コンチネンタル

平成29年度 「東戸塚地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	38,870,000		38,870,000		38,870,000	横浜市より
利用料金収入	4,453,000		4,453,000		4,453,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	1,930,000		1,930,000		1,930,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	1,511,000	0	1,511,000	0	1,511,000	
印刷代	500,000		500,000		500,000	
自動販売機手数料	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他（預金利子、図書カード等）	11,000		11,000		11,000	
収入合計	46,764,000	0	46,764,000	0	46,764,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	22,503,000	0	22,503,000	0	22,503,000	
給与・賃金	20,503,000		20,503,000		20,503,000	
社会保険料	1,709,000		1,709,000		1,709,000	
通勤手当	291,000		291,000		291,000	
健康診断費	0		0		0	法人会計に計上
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	法人会計に計上
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	1,908,000	0	1,908,000	0	1,908,000	
旅費	24,000		24,000		24,000	
消耗品費	650,000		650,000		650,000	
会議賄い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
通信費	300,000		300,000		300,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	25,000		25,000		25,000	
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
振込手数料	12,000		12,000		12,000	
リース料	592,000		592,000		592,000	印刷機、AED等
手数料	180,000		180,000		180,000	
地域協力費	0		0		0	法人会計に計上
事業費	2,361,000	0	2,361,000	0	2,361,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	2,361,000		2,361,000		2,361,000	
自主事業費	0		0		0	
管理費	13,992,000	0	13,992,000	0	13,992,000	
光熱水費	10,020,000	0	10,020,000	0	10,020,000	
電気料金	6,400,000		6,400,000		6,400,000	
ガス料金	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
水道料金	2,020,000		2,020,000		2,020,000	
清掃費	756,000		756,000		756,000	
修繕費	400,000		400,000		400,000	
機械警備費	228,000		228,000		228,000	
設備保全費	2,588,000	0	2,588,000	0	2,588,000	
空調衛生設備保守	1,223,000		1,223,000		1,223,000	
消防設備保守	113,000		113,000		113,000	
電気設備保守	235,000		235,000		235,000	
害虫駆除清掃保守	44,000		44,000		44,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	973,000		973,000		973,000	
共益費	0		0		0	
公租公課	1,877,000	0	1,877,000	0	1,877,000	
事業所税			0		0	
消費税	1,877,000		1,877,000		1,877,000	
印紙税			0		0	
その他（法人税）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	2,639,000	0	2,639,000	0	2,639,000	
本部分	2,589,000		2,589,000		2,589,000	労務、会計、契約、人事等の管理運営費用
当該施設分	50,000		50,000		50,000	諸費
二一ズ対応費	1,484,000	0	1,484,000	0	1,484,000	
支出合計	46,764,000	0	46,764,000	0	46,764,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

目標設定・自己評価合体版

平成29年度東戸塚地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容	運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	1 地域特性、地域ニーズ				
	(1) 新旧住民による多様な地域特性、交通利便性による多様なニーズへの対応	新たに集合住宅居住者向けの苔玉アート、フラワーハンギング等の地域特性を踏まえ11事業、実施延べ48回、670人参加			
	(2) 高齢者に加え、中学生以下の割合も高いため、子育て支援や放課後の居場所づくり、世代間交流事業を実施	小・中学生向けのクリスマス会や世代間交流事業等6事業実施7回、延べ8,000人参加			
	(3) スポーツ講習や囲碁・将棋講座の開催、備品等の更新などのニーズに対応	健康体操、日本古代史講座等6事業実施、延べ72回、6,600人参加			
	2 公の施設としての管理				
	(1) 特定の団体や個人が有利或いは不利にならないような平等・公平・公正な取扱	日常的に部屋予約・施設利用ルールの徹底に留意。研修やOJTで徹底			
	(2) 常時、安全・安心・快適な施設環境の維持	日常(開館前)の見回り等で快適な環境維持に留意(不具合は日誌に記録)			
	(3) 事業及び運営の公益性・健全性・透明性の確保	地域社会に開かれた事業、収支相償、積極的情報公開			
	(4) 個人情報の保護・人権の尊重	日常的に利用者の個人情報保管場所の徹底、施錠等に留意。研修やOJTで徹底			

(5) 地域のニーズ及び社会的要請の把握及び利用者満足度の向上	意見箱・アンケートや運営委員会・利用者会議での意見・要望への対応			
(6) 帰宅困難者の一時滞在施設等災害時の対応	応急備蓄物資や防災備品の保管及び訓練への協力			
(7) 情報公開、人権尊重、環境の配慮等横浜市の施策への協力	「9本市重要施策に対する取組」に記載			
3 利用者ニーズの把握と運営への反映				
(1) ご意見箱の常設及び満足度調査・アンケートの実施	年1回満足度調査実施し結果を掲示、新規事業実施時にアンケート調査実施、ご意見箱の常設			
(2) 挨拶・声掛け等利用者とのコミュニケーションの充実	開館時のお出迎え及び元氣さわやかなあいさつでコミュニケーションを図るとともに日常会話から得た意見も運営改善に反映			
(3) 運営委員会・利用者会議の開催及び自治会・町内会行事等への参加	運営委員会・まつり実行委員会を各2回、利用者会議を1回、計5回開催、地区連合定例会に毎月出席、まつり及び運動会に出席			
(4) 日曜・祝日の開館時間を午後6時まで1時間延長	年度当初から実施			
(5) 手続き迅速化のための受付システムの導入	年度当初から実施			
(6) 2か月先の予約状況を当日に情報提供	年度当初から実施			

(7) 新規利用者が確実に優先利用できるように体育室の個人利用方法を改善	新規利用者の優先利用確保と公平・公正な利用を推進するうえで継続利用者は抽選により利用。年度当初から実施			
4 利用者サービス向上の取組				
(1) 自主事業の申込みを内容に応じインターネットでも可能	28年度に引き続き、さらに拡充して実施			
(2) 図書の貸出し予約に向けて環境を整備	28年度に整備済み、今後は更に周知徹底に努める			
(3) 各部屋におけるインターネット環境の整備	28年度に整備済み、利用促進を行う			
(4) SNSを活用した話題提供	SNSに対する共通理解を図り、28年度に引き続き実施			
(5) サークルや講座指導者等のきめ細やかな最新情報を顔の見える関係で提供	年度当初から実施HPやブログ掲示板を有効活用する			
(6) 希望者への一斉メールによる事業の情報提供	希望者へのメール配信のシステムを構築する			
(7) 料理室の利用料金の10%割引	28年度に引き続き実施			
(8) 案内等の外国語表記・点字表記及び段差の解消	表記内容、設置場所等の検討をしながら29年度から実施			
(9) シャワートイレ化及び洗面所の自動水栓化	シャワートイレ8台、自動水栓11台、30年度以降設置予定			
(10) 高性能カラー印刷機の導入及び印刷代の値下げ、チラシ等の作成支援	28年度に導入済み 作成支援をより充実させる			

	(11) 緊急時対応自動販売機への変更	28年度に実施済み、継続して実施		
	(12) 子育て中保護者の参加促進のために保育付き事業の充実	ハーブ講座や離乳食講座等 4事業実施7回、延べ100人参加		
	(13) 協会管理施設全体で利用者・区民が参加する公益事業の実施	地域・学校と連携したイベントを実施		
業務運営	5 管理運営に必要な組織、人員体制			
	(1) 館長(常勤)1名、副館長(常勤)2名を配置	年度当初から配置		
	(2) スタッフ(非常勤)は15名でのローテーション勤務、その他日常清掃のため作業スタッフを毎日1名配置	年度当初から配置		
	(3) 原則として常勤者1名とスタッフ2名の最低3名が常時勤務、繁忙時(午後)は最低4名体制	年度当初から実施		
	(4) 館長・副館長は開館30分前、閉館15分後までの勤務、スタッフは開館15分前からの勤務	年度当初から実施		
	(5) 日・祝日の開館延長にかかわる時間外労働勤務の解消のため変形労働時間制の導入	年度当初から実施		
	6 緊急時の体制と対応計画			
	(1) 合築3施設共同消防・防災計画、危機管理マニュアル、緊急連絡網の作成	整備済、適宜見直し		
	(2) 隣接施設との年2回の合同防災訓練及び救命講習	9月・3月実施予定		
	(3) 応急備蓄物資や防災備品の保管と補充	年度当初から保管、職員分は計画的に購入		
	(4) 日常的に館内巡視を実施、防犯・防火の注意事項の掲示	年度当初から日常的に実施		
	(5) 防犯カメラの設置	年度当初から設置		
	(6) 非常通報装置及び閉館時の機械警備の導入	年度当初から導入		
	7 設置理念を実現する運営内容			

(1) 乳幼児から高齢者まで幅広い層の地域住民が誰でも気軽に利用できる施設の運営	シャワートイレへの変更、 図書コーナーやロビーコー ナー、グループ室環境整備			
(2) 地域や時代のニーズ、社会的要請などに即した多彩な事業の展開	健康づくり講座、介護予防 講座など 3 事業を実施、延 べ 43 回、6,500 人参加			
(3) 地域住民が自主的に活動を行うための支援やきっかけづくり	サークル活動支援のための サポートやサークル活動情 報提供			
(4) 施設間連携で地域や地域住民が抱える課題解決のための支援	子育て支援事業や青少年健 全育成に関する事業の開 催、センター備品の貸出、 区民活動センターと連携し た情報提供、青少年の居場 所づくり等実施			
(5) 地域住民や地域の様々なリソースと連携した事業の実施及びネットワークづくり	地域団体との共催による 小・中学生向け事業等 10 事業を実施 延べ 93 回 1, 540 人参 加			
8 利用促進策				
(1) 社会的要請や時宜に適った事業の展開				
① 育児不安解消や保護者同士の交流を促進するための区 や保育園、支援団体と連携した子育て支援事業の実施	保育相談は回数を増やして 実施、子育て相談等 5 事業 延べ 85 回 880 人参加			
② 青少年の場所づくりなど困難を抱える青少年の支援や 様々な支援の担い手の養成講座の実施	学習支援の担い手養成講座 等 7 事業を実施 延べ 15 回、780 人参加			
③ サークルの立上げが期待できる事業の積極的展開やサ ークル活動の活性化のための発表・展示の場の提供	新たに仏像彫刻入門等 13 事業を実施 延べ 51 回、			

		780人参加			
	(2) 利用しやすい環境の整備				
	① 保育付き事業や夜間・土日・祝日の事業の充実	新しくコーヒーの淹れ方教室等9事業を実施 延べ41回、300人参加			
	② サークル体験会の開催	3月に1回実施予定			
	③ 稼働率の低い部屋の利用料金の一部割引	平成28年6月から料理室料金を10%割引、稼働率27%を29%へアップの予定			
	(3) 魅力アップと部屋の有効活用				
	① 図書コーナーの環境整備や各部屋の備品の充実	利用しやすく借りやすい図書コーナーのための環境整備、料理室の環境整備			
	② 部屋内のインターネット環境の整備	平成28年6月整備済み、今後は周知に努める			
	③ 料理室の料理以外の使用や空き部屋の学習室等への転用など柔軟な利用	年間4回程度転用予定・利用者数40名程度			
	(4) 地域の教育機関や各種団体等との連携強化				
	① 保育園、学校、団体等と連携した放課後の充実、担い手の養成等の実施	新たに放課後バドミントン教室等8事業を実施 延べ18回、830人参加			
	② 地区連合町内会や合築・隣接施設との共催によるまつりの実施	10月実施予定、サークル発表・展示、模擬店、野菜販売等、新規にステージでのプロ演奏家の演奏やキッズステージプログラムを企画 8,000人参加見込			
	③ とつか区民活動センターとの連携による情報やスキル	地区センターだよりの配			

	の共有	架、区民活動センター発行のサークル等紹冊子「ゆめたねガイド」への情報掲載			
	(5) PR・広報の充実				
	①とつか区民活動センターや合築・近隣施設との共同による自治会未加入マンションへのチラシ等配付	ニューシティ東戸塚6管理組合に年間12回(1,800枚)配布回覧。新たに西武東戸塚店の中でのチラシ配架場所を得る			
	②主事業のお知らせ等を希望者に一斉メール配信	29年度実施に向けシステム構築を進める			
	③SNSを活用した情報提供	SNSの活用を推進する			
	④協会全体で施設や事業等を周知するための参加型イベントを区民対象に開催	地域・学校と連携したイベントを実施			
	9 本市重要施策に対する取組				
	(1) 情報公開				
	①情報公開規程に基づく適正な情報の公開	公開請求に基づき適切に対応			
	②HPでの事業計画、事業報告、第三者評価等の情報提供	適宜、適切にHPに掲載			
	③チラシやセンターだよりの町内会回覧や他施設への配架	東戸塚地区町内会等に回覧、新たに西武東戸塚店内へ配架他、今まで回覧していない連合町内会へも配布(各月1回)			
	(2) 人権尊重				
	①地区センター・公会堂での人権研修の実施	7月に全員参加(18人)により実施			
	②市区の主催の人権研修への全職員・スタッフの参加	11月・2月実施予定、4人参加予定			

③館内外の案内表示の外国語表記・点字表記	表記内容・設置場所等検討 29年度設置予定			
④指定管理者として可能な範囲での施設のバリアフリー化	段差解消箇所の検討、29年度実施予定			
(3)市内中小企業優先発注				
①市内中小企業特に地元企業への優先発注	年度当初から実施			
②透明かつ適正な競争及び契約の適正な履行の確保	適宜、入札・見積もり合わせ・業者選定委員会の開催			
(4)環境への配慮				
①ごみの減量化・分別の徹底・ゴミゼロルート回収の活用	燃やすごみ、古紙、産業廃棄物に分別、ルート回収は継続して実施			
②節電・節水・消耗品の無駄のない使用の推進	光熱水費5%減 消耗品費5%減			
(5)子育て支援、子ども・若者の育成				
①子育て支援事業を地域の団体や保育園と連携した積極的な展開	ハートの森保育園他との連携で6事業を実施 延べ83回、860人参加			
②はまっ子ふれあいスクール、小学校と連携した放課後の居場所の充実	新たに放課後のバドミントン教室など5事業を実施、延べ11回、180人参加			
③地域と連携した体験やスポーツ、学習を通じた健全育成事業の実施	ふしぎ発見理科広場等9事業を実施 延べ8回、200人参加			
④困難を抱えた子ども・若者への学習支援や居場所の提供等青少年を育む取組を地域全体で実施	学習支援の担い手養成講座等6事業を実施 延べ14回、300人参加			
10 サークル・地域活動が活性化するための事業提案				
(1)サークル活動や講座指導者等の最新のきめ細かなで信	情報公開の可否をサークル			

	頼できる情報を顔の見える関係で提供	と確認しながら、インターネットや掲示板で情報提供を実施		
	(2) 利用者負担の軽減、印刷媒体のカラー化の推進のため印刷コストが低く高速高性能なカラー印刷機を導入	利用団体へ利用促進PRをしながら、利用料金10%増		
	(3) 各部屋でインターネットが使える環境を利用してパソコンやスマホの活動支援講座の実施	新たに「シニアのパソコンなんでも相談室」を通年で実施、シニア向けスマホ講座を30年1月開催予定		
	(4) 自らの活動を紹介し、サークル会員を拡大し活性化するためのサークル体験会の開催	3月に1回実施予定		
	(5) 展示用パネルや椅子机などの備品を地域の活動団体から要請があった場合に支障のない範囲で無償貸出し	要請に応じ適宜 5回/年間程度		
	1 1 自主事業計画			
	(1) 地域の特性や時宜に適った事業の展開			
	① 都市と自然が混在し鉄道も走る地域特性を生かした生涯学習支援の実施	東戸塚に残る自然と都市機能が調和した町の魅力再発見につながる事業の実施。「竹で作る小物作品」事業など地域と連携して行う		
	② 集合住宅建設が進み若年層の割合が比較的高い中、集合住宅居住者や若者向け事業、世代間交流事業の実施	新たに集合住宅居住者向けの苔玉アート、フラワーハンギング等の地域特性を踏まえ11事業、実施延べ48回、670人参加		
	③ 平成32年開催の東京オリンピック・パラリンピック関連事業の開催	青年海外協力隊の元隊員に学ぶ「南米料理から学ぶ国際理解」を8月に開催予定		
	(2) 講座終了後に自主的サークルの設立が期待できる事業	新たに仏像彫刻入門等13		

	の実施	事業を実施 延べ51回、780人参加			
	(3)子育て支援の充実				
	①育児不安の解消や保護者同士の交流のための子育て支援事業を地域の保育園や支援機関等と連携して実施	ハートの森保育園他との連携で6事業を実施 延べ83回、860人参加			
	②育付き事業や親子で参加できる事業の充実	にこにこ赤ちゃんピクス等13事業を実施 延べ36回、1900人参加			
	(4)今日的課題の解決に向けた取組				
	①地域の学校、支援団体と連携した放課後の居場所づくりや貧困等困難を抱える青少年への支援	学習支援の担い手養成講座等15事業を実施 延べ24回、1,000人参加			
	②地域との連携による青少年を支援する担い手の養成	工作教室等6事業を実施 延べ12回、700人参加			
	③書見台やロビー等の照明灯整備や定期的巡視による中・高校生が快適に勉強できる場の提供	1日平均利用者15人程度 年間約5,000人			
	(5)自然豊かで安全に過ごすための取組				
	①美しい環境を未来に引き継ぐための講座の実施	ごみ分別相談会を実施 延べ1回、300人参加			
	②自然災害への備えの他、全国都市緑化よこはまフェア事業に関連した事業等で自然豊かに過ごす講座の開催	新たにクリスマスのハンギングバスケット作り他親子で学ぶ事故予防講座等6事業を実施 延べ11回、150人参加			
	(6)協会全体での取組				
	①協会管理の施設全体で区民との交流、生涯学習の成果発表等を目的に公益事業を実施	地域・学校と連携したイベントを実施			
	12 施設の維持管理計画				

	(1)建物・設備等の維持管理に必要な保守・点検・補修・清掃・植栽管理等を適宜適切に実施			
	①設備点検	仕様書に即した保守点検の実施		
	②補修	5月に補修詳細計画の策定 早期発見・早期対応 日常的な見回り		
	③清掃	仕様書に即した清掃の実施		
	1 3 個人情報保護等の体制と研修計画			
	(1)個人情報保護の体制			
	①館長が個人情報取扱責任者となり管理監督と研修を実施	7月実施 職員・スタッフ全員参加(欠席者には別途実施)		
	②個人情報取扱業務一覧を備え、個人情報の管理状況について常時把握	適宜実施		
	③職員・スタッフ採用時に個人情報の研修を実施、研修実施報告書及び個人情報に関する誓約書を市長に提出	4月実施		
	④館長は個人情報取扱の自主点検表に基づき定期的に点検を実施	毎年6月に定期点検実施 年1回		
	(2)研修計画			
	①実務習得・接客等利用者へのサービス向上につながる研修の実施	新規採用者実務研修・顧客満足研修等		
	②防災訓練等災害時や緊急時対応のための研修の実施	防災訓練・救命講習・防火 防災管理者研修等		
	③個人情報保護や人権啓発等の研修の実施	個人情報や人権に関する OJT や外部の複数回の研修		
	1 4 施設の維持管理計画（における効率化の工夫）			
財務	(1) 3 施設合築施設の保守点検等の委託を行っている戸塚地域療育センターに効率的な執行を依頼	情報共有・課題解決・効率的執行のため隔月で打合せ		

		会開催		
(2)大規模修繕にいたる前の修繕箇所の早期発見・早期対応による長寿命化と経費節減		外壁状態、水漏れ、雨漏り等を日常的に目視で観察		
(3)簡易な修繕・清掃・剪定等は職員・スタッフが休館日等に自前で実施		12月の休館日に料理室内・食器及び基石・基盤等を洗浄清掃		
(4)緊急修繕以外はインターネットの活用や適正な見積もり合わせによる安価での確な発注の実施		適宜実施		
15 収入計画の考え方				
(1)公益目的事業においては収支相償に基づき支出に見合った収入を確保		利用料金収入・事業収入・収益事業収入の予算額確保		
(2)収益事業の利益の50%以上を公益目的事業の収入に繰入		50%以上を繰入予定		
(3)自主事業のための助成金や企業協賛の確保及び公益法人の利点を生かした寄付金の募集		寄附金・助成金・企業協賛・CSR等5万円の見込		
(4)協会全体で公益事業を実施するための事業資金を特定費用準備資金の積み立てにより確保		積立金の剰余を公益目的事業会計の繰越金に計上し計画的に支出		
16 増収目標と増収策				
①利用料金収入の増収		毎年度3%の増収 445万円を予算計上		
ア登録団体や地域の団体への利用勧奨や協働事業の実施の働きかけによる稼働率の向上		地域団体、区民活動センター、行政サービスコーナー等へ宣伝(随時)		
イ料理室の料金を10%割り引いて料理以外の使用の推進		稼働率23%→30% 7%の増収見込み(5年間) 29年度は稼働率2%アップ		
ウ自主的サークルの設立が期待できる自主事業の展開による各部屋の稼働率の向上		新たに仏像彫刻入門等13事業を実施 延べ51回、		

		780人参加		
	エ各部屋でインターネットの接続が可能となるように環境を整備	平成28年6月整備済み 自主事業で使用し利用を増やす		
	オ市の補助金交付団体との連携による子育て支援や青少年支援の積極的な展開	市の補助金交付団体のボランティア団体、おっち一塾などの補助金交付団体から講師派遣及び共催として事業実施 延べ57回、660人参加		
	カ部屋の分割使用や当日申込みの1時間単位利用など柔軟な対応	中会議室、和室、体育室は分割利用可能 利用形態に応じて適宜対応		
	②自主事業収入の増収	年2%の増収、193万円を予算計上		
	ア参加者を増加させるために魅力ある自主事業の展開	総事業数の内、新規事業を40%年間計画へ入れる		
	③雑収入の増収	151万円を予算計上		
	ア寄附金・補助金・企業協賛の確保	寄付金募集の周知等 5万円見込		
	イ館内外の掲示やホームページのバナー等による広告収入の増収	広告掲載の可能性を検証		
	ウ最新型高性能カラー印刷の導入・活用による印刷代収入の増収	印刷料金収入50万円を予算計上		
	17 支出計画			
	(1) 特定規模電気事業者(新電力)からの電力部分供給により電気代を節減	4%節減(新電力未導入時に比較して)		
	(2) 節電・節水・省エネ器具への交換の推進、日頃の適切な清掃・メンテナンスによる効率的な運転を維持	蛍光灯のLED化、ファンコイル定期清掃、空調調整等		

(3) 1箇月単位の変形労働時間制により柔軟なシフトを組むことによる時間外労働の抑制	年間20万円の縮減			
(3) 最低賃金法や労働基準法などの法令を遵守した人件費の支出	適宜、賃金の見直し、時間外労働割増賃金の支払い			
(4) 大量購入や一括・長期発注、修繕箇所の早期発見・早期対応による経費の節減	相見積による発注先選定、インターネットによる価格調査、巡回による修繕箇所の早期発見			
(5) 契約に際しての競争性の確保	適宜、入札・見積もり合わせ・業者選定委員会の開催			
(6) 施設管理に関して効率的・効果的な執行を確保するための合築3施設の定期的な打合せの開催	打合せ予定回数年6回・3施設共通の施設設備、センター祭りなど打合せ			
(7) 自主事業の材料費・講師謝金・傷害保険料は参加者負担 子ども対象事業や青少年支援等はセンターが負担	センターが負担する子ども向け事業：12事業			
18 ニーズ対応費の使途				
(1) 物品の購入 図書の購入、利用者の備品、利用者用消耗品の購入	ロビーコーナーテーブル新規購入、プレイルームおもちゃ購入他			
(2) 設備・物品の補修等 パーテーション修理・エアコンの入れ替え、男性トイレの床材を消臭機能付き床材へ張り替えるなど	多目的室パーテーション修理、多目的室エアコン取替、2階男子トイレの床材を消臭床材へ張り替え等			
(3) 施設整備 インターネット環境整備、案内等の外国語表記・点字表記、段差の解消等バリアフリー化に使用	28年度にインターネット環境整備 その他は随時			
(4) 人件費 日曜・祝日の開館時間延長分のスタッフ人件費に充当	日祝スタッフ3名1時間分に充当			
(5) 事業費 地区センターまつりの開催や予算外の自主事業の開催にかかる経費に充当	地区センターまつりの来館者を増やすためのプログラムの工夫(10月)			

利用者等の意見	利用者等の意見の把握方法 利用者会議（1回/年）、アンケート（1回/年）、新規自主事業実施時アンケート（8回/年）、ご意見箱	意見、要望に対する対応 利用者会議でのご意見ご要望について対応の可否を即時に判断し、極力会議の中で対応方法等を回答、アンケート・ご意見箱にはすべて回答、新規事業実施時のアンケートについては、意見・要望内容を分析し、次年度の新規事業計画に反映	
----------------	--	--	--

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載